

一般廃棄物処理基本計画（2023年度～2037年度） ご意見・ご質問への回答・計画への反映一覧

No.	内容	頁	項目等	回答・計画への反映
1	市が取り組んでいるごみ削減に関する施策について、具体的な内容を委員会の席で説明願いたい ・食品ロス削減マッチングシステム ・ボトルtoボトルリサイクル事業 ・3010（サンマルイチマル）運動 ・生ごみの「3きり運動」	43 63 64	第3章 第1節 ごみ処理の現状 7 施策の評価 基本方針 資源循環とごみ減量の推進 施策1 資源の循環 ①2R（リデュース・リユース）の推進 第4章 第5節 計画推進のための施策 2 本市の施策 基本方針1.ごみの減量を中心とした4R活動の推進 施策1 リフューズ・リデュース・リユースの推進 1-1.食品ロスの削減、生ごみの減量（拡充） 第4章 第5節 計画推進のための施策 2 本市の施策 基本方針1.ごみの減量を中心とした4R活動の推進 施策2 リサイクルの推進 2-2.民間業者との連携（新規）	委員会の席でご説明いたします。
2	安城市でできることでバイオエネルギーを作ることを考えてはどうか。	—	—	環境クリーンセンターでは、焼却熱から作られる蒸気を利用し発電を行っています。また、市の給食調理場の残渣については、市外業者でバイオガス発電による活用を行っています。 今後は関係部署と連携して新たなバイオマスエネルギーについて、可能性を検討してまいります。
3	七夕まつりで使用した竹で炭を作り再利用してはどうか。	—	—	従来、安城七夕まつりで使用した竹は市内で竹炭にして再利用していましたが、炭を作る窯が壊れてしまい、今年度は炭としての再利用が困難となりました。一部については市の事業で再利用し、残りは焼却される見込みです。 来年度以降の処理方法については、担当部署を中心に検討してまいります。